

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2020年7月31日から2030年7月26日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>世界新時代株式マザーファンド</b> 世界の株式等
当ファンドの運用方法	■構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する世界の企業の株式に厳選して投資します。 ■企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価を行い、銘柄を選定します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>世界新時代株式マザーファンド</b> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■原則として、各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しません。）に応じた金額の分配を目指します。ただし、分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等には、分配を行わないことがあります。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# 世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型)

【愛称:World Change】

【運用報告書(全体版)】

第7作成期（2023年7月27日から2024年1月26日まで）

第 **37** 期 / 第 **38** 期 / 第 **39** 期  
決算日2023年8月28日 決算日2023年9月26日 決算日2023年10月26日

第 **40** 期 / 第 **41** 期 / 第 **42** 期  
決算日2023年11月27日 決算日2023年12月26日 決算日2024年1月26日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

## 世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）【愛称：World Change】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株式組入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
13期 (2021年8月26日)	11,930	200	0.2	97.1	5,640
14期 (2021年9月27日)	11,937	200	1.7	98.8	5,875
15期 (2021年10月26日)	11,981	200	2.0	99.4	6,461
16期 (2021年11月26日)	11,753	100	△ 1.1	97.7	7,213
17期 (2021年12月27日)	11,204	100	△ 3.8	95.6	7,472
18期 (2022年1月26日)	9,329	0	△ 16.7	91.8	6,435
19期 (2022年2月28日)	9,411	0	0.9	94.2	6,549
20期 (2022年3月28日)	9,982	0	6.1	94.6	6,936
21期 (2022年4月26日)	9,463	0	△ 5.2	94.4	6,562
22期 (2022年5月26日)	8,542	0	△ 9.7	94.6	5,903
23期 (2022年6月27日)	9,250	0	8.3	94.3	6,356
24期 (2022年7月26日)	9,410	0	1.7	94.9	6,348
25期 (2022年8月26日)	9,806	0	4.2	95.3	6,529
26期 (2022年9月26日)	8,886	0	△ 9.4	95.9	5,736
27期 (2022年10月26日)	9,437	0	6.2	96.0	6,030
28期 (2022年11月28日)	9,349	0	△ 0.9	95.8	5,890
29期 (2022年12月26日)	8,454	0	△ 9.6	95.9	5,234
30期 (2023年1月26日)	8,801	0	4.1	95.2	5,333
31期 (2023年2月27日)	9,130	0	3.7	96.0	5,440
32期 (2023年3月27日)	8,776	0	△ 3.9	96.4	5,183
33期 (2023年4月26日)	9,090	0	3.6	96.3	5,309
34期 (2023年5月26日)	9,704	0	6.8	97.5	5,574
35期 (2023年6月26日)	10,352	30	7.0	99.0	5,897
36期 (2023年7月26日)	10,797	50	4.8	97.8	5,988
37期 (2023年8月28日)	10,569	30	△ 1.8	97.9	5,671
38期 (2023年9月26日)	10,409	30	△ 1.2	98.3	5,394
39期 (2023年10月26日)	10,058	30	△ 3.1	97.8	5,161
40期 (2023年11月27日)	11,050	100	10.9	98.8	5,405
41期 (2023年12月26日)	10,919	100	△ 0.3	98.5	5,213
42期 (2024年1月26日)	11,574	100	6.9	99.7	5,318

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
			騰 落 率	
第37期	(期 首) 2023年7月26日	円 10,797	% —	% 97.8
	7月末	10,755	△ 0.4	98.6
	(期 末) 2023年8月28日	10,599	△ 1.8	97.9
第38期	(期 首) 2023年8月28日	10,569	—	97.9
	8月末	10,859	2.7	97.9
	(期 末) 2023年9月26日	10,439	△ 1.2	98.3
第39期	(期 首) 2023年9月26日	10,409	—	98.3
	9月末	10,389	△ 0.2	97.9
	(期 末) 2023年10月26日	10,088	△ 3.1	97.8
第40期	(期 首) 2023年10月26日	10,058	—	97.8
	10月末	9,955	△ 1.0	97.5
	(期 末) 2023年11月27日	11,150	10.9	98.8
第41期	(期 首) 2023年11月27日	11,050	—	98.8
	11月末	10,923	△ 1.1	98.4
	(期 末) 2023年12月26日	11,019	△ 0.3	98.5
第42期	(期 首) 2023年12月26日	10,919	—	98.5
	12月末	10,943	0.2	97.4
	(期 末) 2024年1月26日	11,674	6.9	99.7

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

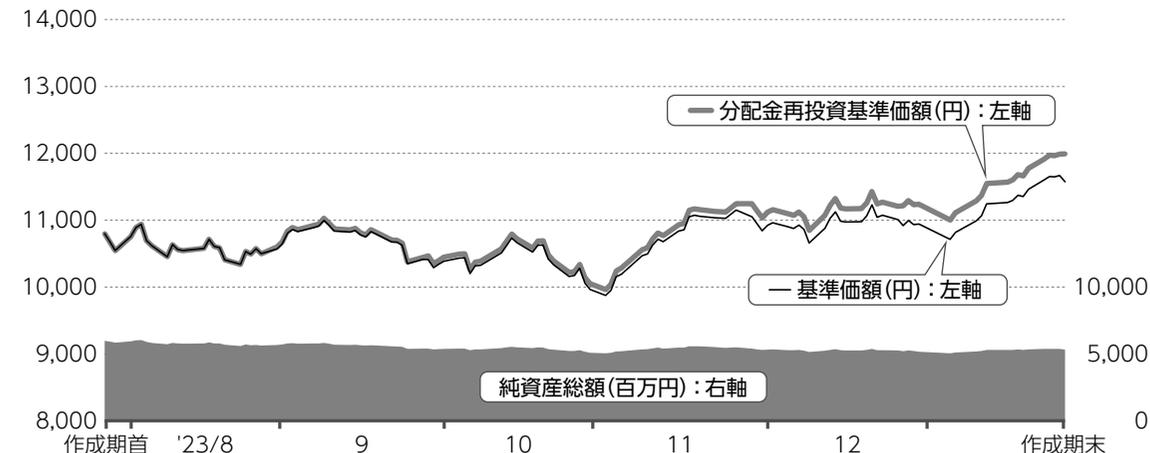
※当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年7月27日から2024年1月26日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	10,797円
作成期末	11,574円 (当作成期既払分配金390円(税引前))
騰落率	+11.1% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 基準価額の主な変動要因(2023年7月27日から2024年1月26日まで)

当ファンドでは、マザーファンドへの投資を通じて、新時代への変化を体現するビジネスを行う企業に着目します。新時代への変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

### 上昇要因

- インフレ懸念の後退、利上げ打ち止め期待の高まりから世界株式市場が上昇したこと
- 為替市場が米ドル高・円安で推移したこと

### 下落要因

- 中東での地政学リスクの高まりにより、世界株式市場が一時調整したこと

投資環境について（2023年7月27日から2024年1月26日まで）

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

## 株式市場

期を通じて見ると、米国や欧州を中心に、世界の株式市場は総じて上昇しました。

米国株式は、物価上昇率の鈍化などにより利上げ打ち止めや景気の軟着陸期待感が高まり、ハイテク株を中心に上昇しました。

欧州株式は欧州域内や中国の景気に対する

警戒が継続したものの、ECB（欧州中央銀行）による利下げ前倒し期待などが支援材料となり緩やかに上昇しました。

## 為替市場

米ドル・円は、日米金融政策の違いを受けて米ドル高・円安が進展しました。

ポートフォリオについて（2023年7月27日から2024年1月26日まで）

## 当ファンド

期を通じて「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れることにより、世界の株式市場への投資を行いました。

## 世界新時代株式マザーファンド

「企業戦略」では、半導体の微細化が限界に近づく中で、今後の性能向上において不可欠な技術力を有する銘柄などを組み入れました。また、生成AIへの投資や活用による恩恵を期待できる銘柄のウェイトも高く保有しています。

「ライフスタイル」では、値上げの一巡に

よって成長率の鈍化が見込まれる消費財関連の銘柄を売却した一方で、底堅い旅行需要の恩恵を期待できるコト消費に関連する銘柄のウェイトを高く維持しています。

「医療・健康」は、予防医療関連の銘柄を組み入れた一方で、コロナ特需の反動長期化懸念などを考慮し、全体ではウェイトを抑制しています。「グリーンテック」に関しては、高金利環境や政策変更が必要に与える影響を懸念して太陽光発電関連銘柄を売却し、全体としても慎重な姿勢を維持しました。

具体的な売買については、半導体の切断、薄化、研磨において高い技術力を持つディスコ（日本）、肥満症薬の普及による成長が期待できるイーライリリー（米国）などの組入れ

を行った一方で、値上げ一巡によって成長鈍化が見込まれたネスレ(スイス)を売却しました。

### ベンチマークとの差異について(2023年7月27日から2024年1月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

### 分配金について(2023年7月27日から2024年1月26日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
当期分配金	30	30	30	100	100	100
(対基準価額比率)	(0.28%)	(0.29%)	(0.30%)	(0.90%)	(0.91%)	(0.86%)
当期の収益	-	-	-	3	-	100
当期の収益以外	30	30	30	96	100	-
翌期繰越分配対象額	1,562	1,532	1,502	1,406	1,306	1,665

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

### 世界新時代株式マザーファンド

世界は今、大きな変革期を迎えています。AIやIoT(物のインターネット化)などの新しいテクノロジーが医療、食品、エネルギーなど幅広い産業に浸透することで、革新的な製品やサービスが様々な分野で誕生する

時代に入ったと思われます。当ファンドでは、特に顕著な変化として「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」、「グリーンテック」に注目しており、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより競争に勝ち抜くと判断した企業に集中投資を行います。

米国では金融政策と景気動向に注目が集まっています。金融政策については、物価上昇ペースの鈍化や労働需給の緩和が着実に進展していることを受け、利下げ開始時期について特に注目が集まっています。景気動向に

ついても、失業率の悪化が緩やかであることや賃金上昇率がインフレ率を超えていることから、消費を中心に底堅く推移することが期待できます。相場の重石となっていた金利上昇の一服と堅調な企業業績が今後の相場上昇を下支えすることが期待されます。

当ファンドではそのような投資環境の中でも着実に業績成長できる各テーマの勝ち組銘柄にグローバルで厳選投資を行っており、それらの銘柄は引き続き株価が上昇する余地が大きいと考えています。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

### 寄付金について

- 当ファンドおよび世界新時代株式ファンド（資産成長型）を通じて得られた当社収益の一部を、主として医療や教育といった社会的課題の解決に取り組む活動等を支援することによる社会貢献を目的として寄付を行いました。
- 2023年9月8日に行った寄付先および寄付金額は以下の通りです。  
寄付先：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター、東京大学基金 未来社会協創基金（国立大学法人東京大学）  
寄付金額：それぞれに4,369,961円ずつ、総額8,739,922円

1万口当たりの費用明細（2023年7月27日から2024年1月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	86円	0.795%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は10,772円です。
（投信会社）	(42)	(0.387)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(42)	(0.387)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.027	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(3)	(0.027)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.000)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.011	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	90	0.834	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

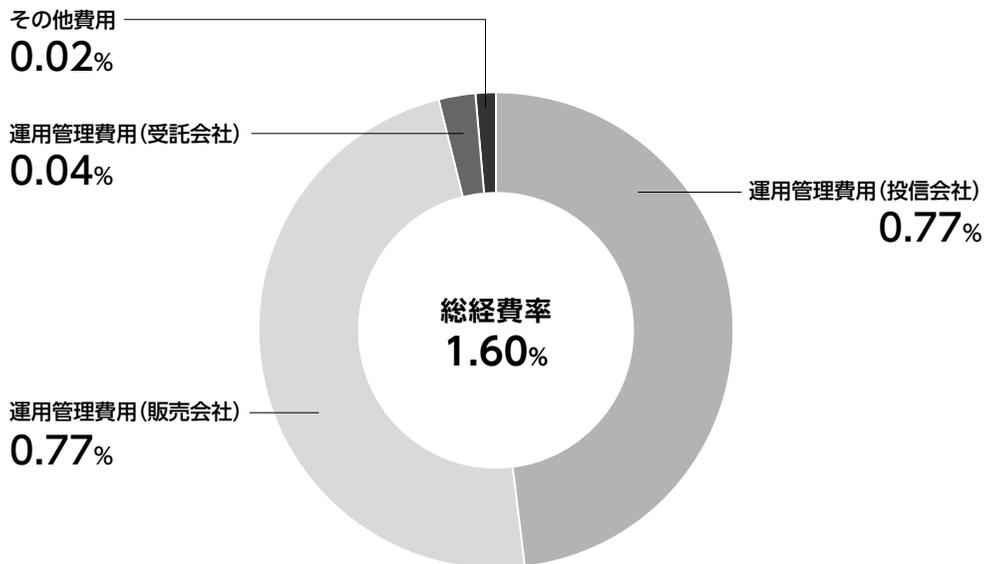
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.60%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2023年7月27日から2024年1月26日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 13,418	千円 18,062	千口 938,146	千円 1,267,245

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年7月27日から2024年1月26日まで)

項 目	当 作 成 期
	世界新時代株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	6,445,459千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	16,239,840千円
(c) 売買高比率 ( a ) / ( b )	0.39

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2023年7月27日から2024年1月26日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年7月27日から2024年1月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2024年1月26日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 4,544,892	千口 3,620,164	千円 5,370,151

※世界新時代株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は10,748,504,944口です。

## ■ 投資信託財産の構成

(2024年1月26日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
世界新時代株式マザーファンド	千円 5,370,151	% 99.3
コール・ローン等、その他	37,382	0.7
投資信託財産総額	5,407,534	100.0

※世界新時代株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(14,725,711千円)の投資信託財産総額(16,122,221千円)に対する比率は91.3%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.70円、1香港・ドル=18.89円、1イギリス・ポンド=187.62円、1スイス・フラン=170.24円、1ユーロ=160.17円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年8月28日)(2023年9月26日)(2023年10月26日)(2023年11月27日)(2023年12月26日)(2024年1月26日)

項 目	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>5,715,614,009円</b>	<b>5,444,628,429円</b>	<b>5,199,296,197円</b>	<b>5,556,912,077円</b>	<b>5,285,173,241円</b>	<b>5,407,534,121円</b>
コール・ローン等	5,314,960	1,459,164	1,509,487	3,402,424	3,441,373	2,433,186
世界新時代株式マザーファンド(評価額)	5,694,541,389	5,415,561,985	5,182,357,340	5,460,658,933	5,266,787,448	5,370,151,945
未 収 入 金	15,757,660	27,607,280	15,429,370	92,850,720	14,944,420	34,948,990
<b>(B) 負 債</b>	<b>44,066,181</b>	<b>50,366,348</b>	<b>38,004,766</b>	<b>151,315,612</b>	<b>71,510,798</b>	<b>89,140,163</b>
未払収益分配金	16,099,132	15,546,752	15,394,954	48,917,371	47,747,988	45,952,268
未払解約金	19,660,208	27,654,111	15,525,653	94,839,976	16,972,780	35,969,274
未払信託報酬	8,272,327	7,101,436	6,990,935	7,434,012	6,638,138	7,037,499
その他未払費用	34,514	64,049	93,224	124,253	151,892	181,122
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>5,671,547,828</b>	<b>5,394,262,081</b>	<b>5,161,291,431</b>	<b>5,405,596,465</b>	<b>5,213,662,443</b>	<b>5,318,393,958</b>
元 本	5,366,377,615	5,182,250,969	5,131,651,548	4,891,737,143	4,774,798,834	4,595,226,839
次期繰越損益金	305,170,213	212,011,112	29,639,883	513,859,322	438,863,609	723,167,119
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,366,377,615口</b>	<b>5,182,250,969口</b>	<b>5,131,651,548口</b>	<b>4,891,737,143口</b>	<b>4,774,798,834口</b>	<b>4,595,226,839口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	10,569円	10,409円	10,058円	11,050円	10,919円	11,574円

※当作成期における作成期首元本額5,546,129,515円、作成期中追加設定元本額61,887,765円、作成期中一部解約元本額1,012,790,441円です。  
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2023年7月27日 至2023年8月28日) (自2023年8月29日 至2023年9月26日) (自2023年9月27日 至2023年10月26日) (自2023年10月27日 至2023年11月27日) (自2023年11月28日 至2023年12月26日) (自2023年12月27日 至2024年1月26日)

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(A) 配 当 等 取 益	△ 125円	△ 115円	△ 56円	- 円	- 円	△ 13円
受 取 利 息	5	1	2	-	-	-
支 払 利 息	△ 130	△ 116	△ 58	-	-	△ 13
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 97,998,551	△ 60,064,828	△157,833,695	541,361,021	△ 8,272,457	353,611,841
売 買 益	4,519,879	4,882,221	923,564	561,941,779	1,273,852	360,372,158
売 買 損	△102,518,430	△ 64,947,049	△158,757,259	△ 20,580,758	△ 9,546,309	△ 6,760,317
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,306,853	△ 7,131,041	△ 7,020,136	△ 7,465,173	△ 6,666,017	△ 7,066,912
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△106,305,529	△ 67,195,984	△164,853,887	533,895,848	△ 14,938,474	346,544,916
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△305,592,355	△412,889,248	△489,906,165	△637,570,297	△126,257,739	△135,532,266
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	733,167,229	707,643,096	699,794,889	666,451,142	627,807,810	558,106,737
(配当等相当額)	( 779,745,733)	( 753,052,316)	( 745,774,629)	( 710,957,326)	( 671,614,430)	( 600,406,528)
(売買損益相当額)	(△ 46,578,504)	(△ 45,409,220)	(△ 45,979,740)	(△ 44,506,184)	(△ 43,806,620)	(△ 42,299,791)
(G) 合 計 (D + E + F)	321,269,345	227,557,864	45,034,837	562,776,693	486,611,597	769,119,387
(H) 収 益 分 配 金	△ 16,099,132	△ 15,546,752	△ 15,394,954	△ 48,917,371	△ 47,747,988	△ 45,952,268
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	305,170,213	212,011,112	29,639,883	513,859,322	438,863,609	723,167,119
追 加 信 託 差 損 益 金	733,167,229	707,643,096	699,794,889	643,554,041	580,059,822	558,106,737
(配当等相当額)	( 779,748,470)	( 753,053,650)	( 745,776,266)	( 688,062,830)	( 623,869,631)	( 600,409,353)
(売買損益相当額)	(△ 46,581,241)	(△ 45,410,554)	(△ 45,981,377)	(△ 44,508,789)	(△ 43,809,809)	(△ 42,302,616)
分 配 準 備 積 立 金	58,866,483	41,241,815	25,370,413	-	-	165,060,382
繰 越 損 益 金	△486,863,499	△536,873,799	△695,525,419	△129,694,719	△141,196,213	-

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	0円	0円	1,883,433円	0円	2,066,390円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	208,946,260
(c) 収益調整金	779,748,470	753,053,650	745,776,266	710,959,931	671,617,619	600,409,353
(d) 分配準備積立金	74,965,615	56,788,567	40,765,367	24,136,837	0	0
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	854,714,085	809,842,217	786,541,633	736,980,201	671,617,619	811,422,003
1万口当たり当期分配対象額	1,592.72	1,562.72	1,532.73	1,506.58	1,406.59	1,765.79
(f) 分配金	16,099,132	15,546,752	15,394,954	48,917,371	47,747,988	45,952,268
1万口当たり分配金	30	30	30	100	100	100

## ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	30円	30円	30円	100円	100円	100円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# 世界新時代株式マザーファンド

第3期（2022年7月27日から2023年7月26日まで）

信託期間	無期限（設定日：2020年7月31日）
運用方針	<p>■世界の取引所に上場している株式*の中から、主として構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する企業の株式に厳選して投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。</p> <p>※不動産投資信託（REIT）、DR（預託証券）等を含みます。</p> <p>■企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価**を行い、銘柄を選定します。</p> <p>※※ESG評価に懸念のある銘柄は除外します。</p> <p>■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
(設定日) 2020年7月31日	円 10,000	% —	% —	百万円 1,023
1期(2021年7月26日)	13,360	33.6	97.2	21,881
2期(2022年7月26日)	11,281	△15.6	94.8	18,494
3期(2023年7月26日)	13,251	17.5	97.2	18,408

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
	円	騰 落 率 %	
(期 首) 2022年 7月26日	11,281	—	94.8
7月末	11,575	2.6	95.4
8月末	11,329	0.4	94.9
9月末	10,694	△ 5.2	95.2
10月末	11,503	2.0	95.8
11月末	11,032	△ 2.2	95.4
12月末	10,294	△ 8.7	94.4
2023年 1月末	10,765	△ 4.6	95.5
2月末	11,118	△ 1.4	96.0
3月末	11,094	△ 1.7	96.2
4月末	11,087	△ 1.7	96.2
5月末	11,980	6.2	97.4
6月末	12,905	14.4	98.2
(期 末) 2023年 7月26日	13,251	17.5	97.2

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について (2022年 7月27日から2023年 7月26日まで)

#### 基準価額等の推移



期 首	11,281円
期 末	13,251円
騰 落 率	+17.5%

▶ 基準価額の主な変動要因 (2022年7月27日から2023年7月26日まで)

当ファンドでは、新時代への変化を体現するビジネスを行う企業に着目します。新時代への変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・インフレ懸念の後退、利上げ打ち止め期待の高まりから世界株式市場が上昇したこと
- ・為替市場が米ドル高・円安で推移したこと

下落要因

- ・2023年3月に米国の地銀が経営破綻したことで、世界株式市場が一時調整したこと

▶ 投資環境について (2022年7月27日から2023年7月26日まで)

期間における世界の株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

株式市場

期間の世界の株式市場は総じて上昇しました。主な市場のうち米国株式と欧州株式は上昇しました。米国株式は、物価上昇率の鈍化が継続したことでFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ打ち止めへの期待感が高まり、ハイテク株を中心に上昇しました。欧州株式は金融引き締めと欧州域内の景気減速への警戒感が根強いものの、米国の堅調な経済指標や中国の政策期待感が支援材料となり緩やかに上昇しました。

為替市場

米ドル・円は、日米金融政策の違いを受けて米ドル高・円安が進展しました。

---

▶ ポートフォリオについて (2022年7月27日から2023年7月26日まで)

---

「企業戦略」では、ChatGPTなどが話題になる中で、幅広くAIのトレンドから恩恵を受け、銘柄のウェイトを高めました。また、構造的な労働力不足、企業のコスト削減圧力などから、省人化、アウトソーシング関連の銘柄のウェイトも高く保有しています。「ライフスタイル」では、財消費からサービス消費に支出が移行する中でコト消費に関連する銘柄のウェイトを引き上げました。また、消費の二極化が進む中で強固なブランド力を持つ銘柄への入替えを実施しました。「医療・健康」は、コロナ関連ビジネスの縮小やIRA法案による薬価引下げ懸念などを考慮して、薬品、医療機器銘柄のウェイトを引き下げました。「グリーンテック」に関しては、2022年末にかけてエネルギー価格が低下する中で新エネルギー関連銘柄の業績は一服するとの見方から慎重な姿勢を維持しました。

具体的な売買については、世界最大級の民泊プラットフォームを運営するエアビーアンドビー（米国）、独自の生成AI技術を通じて既存ビジネスの収益性強化が期待されるアルファベット（米国）、高級スポーツカーメーカーであるフェラーリ（イタリア）などの組入れを行った一方で、競争激化が懸念される電子決済プラットフォームのペイパル・ホールディングス（米国）やアジアでの競争力低下が懸念されるエスティーローダー（米国）を売却しました。

---

▶ ベンチマークとの差異について (2022年7月27日から2023年7月26日まで)

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

世界は今、大きな変革期を迎えています。AIやIoT（物のインターネット化）などの新しいテクノロジーが医療、食品、エネルギーなど幅広い産業に浸透することで、革新的な製品やサービスが様々な分野で誕生する時代に入ったと思われます。当ファンドでは、特に顕著な変化として「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」、「グリーンテック」に注目しており、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより競争に勝ち抜くと判断した企業に集中投資を行います。

米国では景気動向と金融政策に注目が集まっています。銀行の与信姿勢の厳格化や金融引き締め、累積的な影響、緩慢な中国経済の回復等を背景とした景気減速に対する懸念はあるものの、景気の軟着陸への期待に加え、インフレ圧力低下によるFRBの利上げ停止期待といった好材料もあることから、底堅い相場環境が継続すると思われます。当ファンドではそのような投資環境の中でも着実に業績成長できる各テーマの勝ち組銘柄にグローバルで厳選投資を行っており、それらの株価は引き続き上昇する余地が大きいと考えます。

■ 1万口当たりの費用明細(2022年7月27日から2023年7月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	5円 (5)	0.047% (0.047)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.010 (0.010)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (1) (0)	0.013 (0.013) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	8	0.071	

期中の平均基準価額は11,354円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2022年7月27日から2023年7月26日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株	千円	千株	千円
		111.7	541,762	41.2	309,326
外	ア メ リ カ	百株 2,250 (-)	千アメリカ・ドル 23,228 (△49)	百株 4,712.41	千アメリカ・ドル 43,190
	イ ギ リ ス	百株 -	千イギリス・ポンド -	百株 125	千イギリス・ポンド 1,415
	ス イ ス	百株 19	千スイス・フラン 463	百株 182.12	千スイス・フラン 3,229
国	中 国	百株 33 (106.4)	千オフショア・人民元 1,727 (-)	百株 -	千オフショア・人民元 -
	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	オ ラ ン ダ フ ラ ン ス	94.6 70.48	2,327 3,858	- 48	- 1,119

※金額は受渡し代金。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年7月27日から2023年7月26日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	11,924,293千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	16,815,305千円
(c) 売買高比率 ( a ) / ( b )	0.70

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等(2022年7月27日から2023年7月26日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年7月27日から2023年7月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細(2023年7月26日現在)

### (1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学(43.8%) ファンケル	—	99.6	247,506
機械(56.2%) ダイキン工業	—	11.1	317,793
電気機器(—) ニデック	40.2	—	—
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	40.2 1	110.7 2 565,299 < 3.1% >

※銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。  
※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

### (2) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ADOBE INC		69.12	102.12	5,364	757,022	ソフトウェア・サービス
GARMIN LTD		225.49	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SERVICENOW INC		77.88	72.88	4,244	598,925	ソフトウェア・サービス
ZOETIS INC		263.73	243.73	4,634	653,977	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL C		—	261	3,204	452,232	メディア・娯楽

# 世界新時代株式マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
COSTCO WHOLESALE CORP	82	31	1,752	247,237	生活必需品流通・小売り
ENTEGRIS INC	249.33	—	—	—	半導体・半導体製造装置
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	400.24	260.24	2,385	336,671	ヘルスケア機器・サービス
PAYPAL HOLDINGS INC	89.3	—	—	—	金融サービス
FORTINET INC	560	528	4,136	583,680	ソフトウェア・サービス
MATCH GROUP INC	369.01	—	—	—	メディア・娯楽
IQVIA HOLDINGS INC	182.61	126.61	2,931	413,721	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IDEXX LABORATORIES INC	67.98	53.98	3,004	424,022	ヘルスケア機器・サービス
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	525.72	475.72	3,531	498,297	金融サービス
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	165.36	130.36	3,040	429,010	金融サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	178.44	162.44	2,451	345,983	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	131.7	—	—	—	メディア・娯楽
ENPHASE ENERGY INC	206.92	162.92	2,923	412,595	半導体・半導体製造装置
COSTAR GROUP INC	470.13	470.13	4,315	609,001	不動産管理・開発
YETI HOLDINGS INC	319.75	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ZSCALER INC	121.2	103.2	1,601	226,025	ソフトウェア・サービス
PROGYNY INC	198.48	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ROCKWELL AUTOMATION INC	65.82	—	—	—	資本財
MERCK & CO. INC.	465	165	1,774	250,363	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WORKDAY INC-CLASS A	—	85	1,932	272,751	ソフトウェア・サービス
SHOALS TECHNOLOGIES GROUP -A	504.45	604.45	1,627	229,611	資本財
NIKE INC -CL B	—	198	2,144	302,587	耐久消費財・アパレル
ARES MANAGEMENT CORP - A	—	250	2,534	357,678	金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	158.95	131.95	4,190	591,335	ソフトウェア・サービス
BOOKING HOLDINGS INC	19.85	8.35	2,456	346,697	消費者サービス
SYNOPSIS INC	123.41	99.41	4,537	640,296	ソフトウェア・サービス
TREX COMPANY INC	364.27	364.27	2,457	346,758	資本財
VISA INC-CLASS A SHARES	214.79	178.79	4,267	602,192	金融サービス
NVIDIA CORP	122.94	141.94	6,483	914,911	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	—	144	2,817	397,577	半導体・半導体製造装置
DANAHER CORP	165.77	49.77	1,272	179,579	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	290.69	256.89	9,016	1,272,293	ソフトウェア・サービス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	89.6	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
AIRBNB INC-CLASS A	—	245	3,641	513,912	消費者サービス
WARNER MUSIC GROUP CORP-CL A	1,059.63	—	—	—	メディア・娯楽
APTIV PLC	79.46	109.46	1,202	169,750	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	8,679.02 35	6,216.61 31	101,882 —	14,376,703 <78.1%>
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円
ASTRAZENECA PLC		331.19	206.19	2,210	401,820 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	331.19 1	206.19 1	2,210 —	401,820 <2.2%>
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-REG		0.24	0.12	1,284	209,420 食品・飲料・タバコ
SIKA AG-REG		93.4	112.4	2,948	480,859 素材
NESTLE SA-REG		318	136	1,422	232,019 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	411.64 3	248.52 3	5,654 —	922,299 <5.0%>

## 世界新時代株式マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国) CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	百株 100	百株 239.4	千オフショア・人民元 5,418	千円 106,955	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	100 1	239.4 1	5,418 -	106,955 <0.6%>
(ユーロ・・・オランダ) FERRARI NV	百株 -	百株 94.6	千ユーロ 2,715	千円 423,256	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	94.6 1	2,715 -	423,256 <2.3%>
(ユーロ・・・フランス) SARTORIUS STEDIM BIOTECH AIR LIQUIDE SA LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	百株 77.3 155 -	百株 52.3 168 34.48	千ユーロ 1,414 2,694 2,944	千円 220,469 419,945 458,885	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 素材 耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	232.3 2	254.78 3	7,054 -	1,099,299 <6.0%>
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	232.3 2	349.38 4	9,769 -	1,522,555 <8.3%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,754.15 42	7,260.1 40	- -	17,330,334 <94.1%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 投資信託財産の構成

(2023年7月26日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株	千円 17,895,633	% 96.6
コール・ローン等、その他	623,580	3.4
投資信託財産総額	18,519,213	100.0

※期末における外貨建資産(17,364,712千円)の投資信託財産総額(18,519,213千円)に対する比率は93.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=141.11円、1香港・ドル=18.07円、1イギリス・ポンド=181.79円、1スイス・フラン=163.10円、1オフショア・人民元=19.737円、1ユーロ=155.84円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年7月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	18,519,213,973円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	620,163,835
株 式 ( 評 価 額 )	17,895,633,344
未 収 配 当 金	3,416,794
(B) 負 債	110,472,778
未 払 解 約 金	110,463,760
そ の 他 未 払 費 用	9,018
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	18,408,741,195
元 本	13,892,249,904
次 期 繰 越 損 益 金	4,516,491,291
(D) 受 益 権 総 口 数	13,892,249,904口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	13,251円

※当期における期首元本額16,394,020,957円、期中追加設定元本額721,144,416円、期中一部解約元本額3,222,915,469円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

世界新時代株式ファンド(予想分配金提示型) 4,544,892,249円  
世界新時代株式ファンド(資産成長型) 9,347,357,655円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2022年7月27日 至2023年7月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	112,736,232円
受 取 配 当 金	111,715,140
受 取 利 息	1,320,758
支 払 利 息	△ 299,666
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,792,148,368
売 買 益	4,234,104,497
売 買 損	△1,441,956,129
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,394,335
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	2,902,490,265
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,099,998,013
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 565,295,481
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	79,298,494
(H) 合 計 ( D + E + F + G )	4,516,491,291
次 期 繰 越 損 益 金 ( H )	4,516,491,291

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。